

非正規雇用ビジョン(仮称)について

「非正規雇用ビジョン」(仮称)

- パート、アルバイト、契約社員、嘱託、派遣労働者等の名称を問わず、広く「非正規雇用」を対象
- 非正規労働者の雇用の安定や処遇の改善に向けて、公正な待遇の確保に必要な施策の方向性を理念として示す

【検討事項】

- ① いわゆる「正社員」、「非正規労働者」の概念整理（中間的な形態、呼称についても検討）
- ② 「非正規雇用」における問題点（雇用の安定、処遇、能力開発などの観点）
- ③ ②を踏まえた「非正規雇用」のあるべき姿・方向性
- ④ 「非正規雇用」に関する施策の方向性

など

参集者

荒木 尚志	東京大学大学院法学政治学研究科教授
小杉 礼子	独立行政法人労働政策研究・研修機構統括研究員
佐藤 博樹	東京大学大学院情報学環教授
柴田 裕子	三菱UFJリサーチ&コンサルティング政策研究事業本部政策研究業務企画室長
諏訪 康雄	法政大学大学院政策創造研究科教授
清家 篤	慶應義塾長
◎樋口 美雄	慶應義塾大学商学部長
宮本 太郎	北海道大学大学院法学研究科教授
横溝 正子	弁護士

(五十音順、敬称略)

非正規雇用のビジョンに関する懇談会設置要綱

1 趣旨

近年、非正規労働者は増加傾向にあるが、雇用の不安定さや勤務条件の低さが問題として指摘されており、これまでは、パート労働者、有期契約労働者、派遣労働者といった非正規労働者の態様ごとに施策が講じられてきた。

そのような中で、非正規労働者の雇用の安定や処遇の改善に向けて、公正な待遇の確保に横断的に取り組むことが求められている。

これを受けて、本懇談会においては、非正規労働者の呼称や態様を問わず広く「非正規雇用」を対象として、非正規労働者の雇用の安定や処遇の改善の観点から、公正な待遇の確保に必要な施策の方向性を理念として示す「非正規雇用ビジョン（仮称）」を策定することとする。

2 検討事項

- (1) 「非正規雇用」をめぐる問題点や課題
- (2) 「非正規雇用」をめぐる問題への基本姿勢
- (3) 「非正規雇用」に関する施策の方向性

3 懇談会の運営

- (1) 懇談会は、厚生労働省職業安定局長が学識経験者の参集を求め、開催する。
- (2) 懇談会の座長は、参集者の互選により選出する。
- (3) 懇談会の庶務は、派遣・有期労働対策部企画課において行う。

4 参集者

別紙のとおり

5 開催期間

平成 23 年 6 月～

「非正規雇用ビジョン」（仮称）論点

※ 懇談会での議論により、ビジョンの名称を変更することも考えられる。

「非正規雇用ビジョン」（仮称）について

- ① パート、アルバイト、契約社員、嘱託、派遣労働者等の名称を問わず、広く「非正規雇用」を対象とする。
- ② 非正規労働者の雇用の安定や処遇の改善の観点から、公正な待遇の確保に必要な施策の在り方を理念として示す。

1 そもそも「非正規雇用」とは何か（概念整理）について

(1) 「正規雇用」と「非正規雇用」とを分けるものは何か。

また、「典型的な正規労働者像」と「今後の政策論として念頭に置く正規労働者像」とで違いがあるか。

（「正規雇用」と「非正規雇用」とを分ける考慮要素として考えられる例）

- ① 労働契約の期間の定めの有無（無期か有期か）
- ② 所定労働時間の長短（フルタイムかパートタイムか、残業の有無）
- ③ 直接雇用か間接雇用か
- ④ 長期雇用慣行を前提とした待遇や雇用管理の体系となっているかどうか（賃金体系、昇進・昇格、配置、能力開発等）
- ⑤ 勤務地や業務内容の限定の有無

(2) ワーク・ライフ・バランスやディーセント・ワークの観点から、「典型的な正規労働者」と「非正規労働者」との中間に位置するような雇用形態をどのように位置付けるべきか。

(3) 「非正規労働者」などの呼称が適切か。

2 非正規雇用をめぐる問題点や課題

- 雇用の安定性、処遇、職業キャリアの形成、セーフティネットといった観点から、どのような問題点や課題がみられるか。

3 非正規雇用をめぐる問題への基本姿勢

- 価値観や生活様式が多様化し、企業が必要とする人材も多様化する中で、どのような働き方であっても、働くことが報われる社会、公正な見返りを得られるような社会を築くことが重要ではないか。
その中で「非正規雇用」にどのように向き合うべきか。

4 非正規雇用に関する施策の方向性

「非正規雇用のビジョンに関する懇談会」のスケジュール

1. これまでの開催状況

- | | |
|--------|--------------------------------------------------------------------|
| 6月23日 | 第1回会合
・議論の進め方
・非正規雇用を取り巻く現状と論点 |
| 7月14日 | 第2回会合
・非正規雇用を取り巻く現状と論点
・「雇用形態による均等処遇についての研究会」からの報告 |
| 9月28日 | 第3回会合（現場視察）
・東京キャリアアップハローワーク（新宿） |
| 29日 | 第4回会合（現場視察）
・ポリテクセンター関東
・三幸福祉カレッジ（基金訓練） |
| 10月 7日 | 第5回会合（有識者ヒアリング）
・浅倉むつ子（早稲田大学大学院法務研究科教授）
・大沢真理（東京大学社会科学研究所教授） |

2. 今後の予定

- | | |
|--------|----------------------------------------------------|
| 10月27日 | 第6回会合（企業ヒアリング）※含む労働組合等
・サイボウズ
・シダックス
・高島屋 |
| 11月以降 | 取りまとめに向けた議論（2回程度） |

※ 派遣法改正法案の国会審議、有期労働契約法制やパート労働法の見直し、パート労働者への社会保険適用拡大の議論の状況等を踏まえ、取りまとめ。